

安全上のご注意 必ずお守りください

- ここに表した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷※1を負うことが、想定される内容を表します。

注意

取り扱いを誤った場合、傷害※2または物的損害※3の発生が、想定される内容を表します。

- ※1 重傷とは、失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- ※2 傷害とは、治療に入院・長期の通院を要さないけがややけど、感電などをさします。



注意

△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。具体的な注意内容は図の中や近くに文章や絵で表します。



禁止

⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。具体的な禁止内容は図の中や近くに文章や絵で表します。



指示

●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。具体的な指示内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

警告



分解禁止

改造はしない。また、修理技術者以外の人では分解したり修理をしない
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。



ぬれ手禁止

ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない
感電やけがをすることがあります。



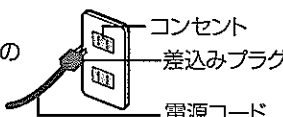
禁止

子供だけで使わせたり幼児の手の届くところで使わない
やけど・感電・けがをすることがあります。



禁止

電源コードや差込みプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけない
無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止

交流100V以外では使用しない
火災・感電の原因になります。



必ず実施

差込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む
感電・ショート・発煙・発火の原因になります。



水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしない
本体内部にも水を入れない
ショート・感電の恐れがあります。



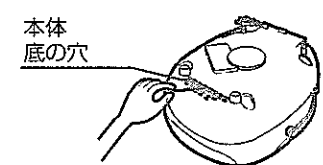
接触禁止

蒸気口に手を触れない
やけどをすることがあります。特に乳幼児にはさわらせないようにご注意ください。



禁止

底の穴にピンや針金などの金属物など、異物を入れない
感電や異常動作してけがをすることがあります。



禁止

炊飯中は絶対にふたを開けたり移動させない
やけどをすることがあります。



必ず実施

定格15A以上のコンセントを単独で使う
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



必ず実施

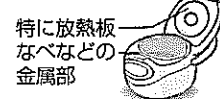
差込みプラグの刃（プラグの先端）および刃の根元にほこりが付着している場合は、よくふく
火災の原因になります。

注意



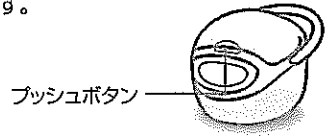
接触禁止

使用中や使用直後は、高温部に触れない
またふたを開けるときは蒸気、ご飯をほぐすときには手がなべなどに当たらないように注意する
やけどの原因になります。



接触禁止

本体を持ち運ぶときは、プッシュボタンに触れない
ふたが開いて、けがややけどをすることがあります。



禁止

水のかかるところや、火気の近くでは使用しない
感電・漏電や変形の原因になります。



禁止

専用なべ以外は使用しない
なべが過熱したり、異常動作の原因になります。



禁止

壁や家具の近くで使わない
キッチン用収納棚などで使うときは、中に蒸気がこもらないようにする
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色、変形の原因になります。



禁止

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない
火災の原因となります。



必ず実施

お手入れは冷えてから行う
高温部に触れ、やけどの恐れがあります。



プラグを抜く

使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜く
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



必ず実施

差込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜く
感電やショートして発火することがあります。



必ず実施

電源コードを巻き取るときは差込みプラグを持って行う
差込みプラグが当たって、けがをすることがあります。

お願い

■本体（特に蒸気口）には、ふきんなどをかけない
本体やふたの変形、変色の原因になります。

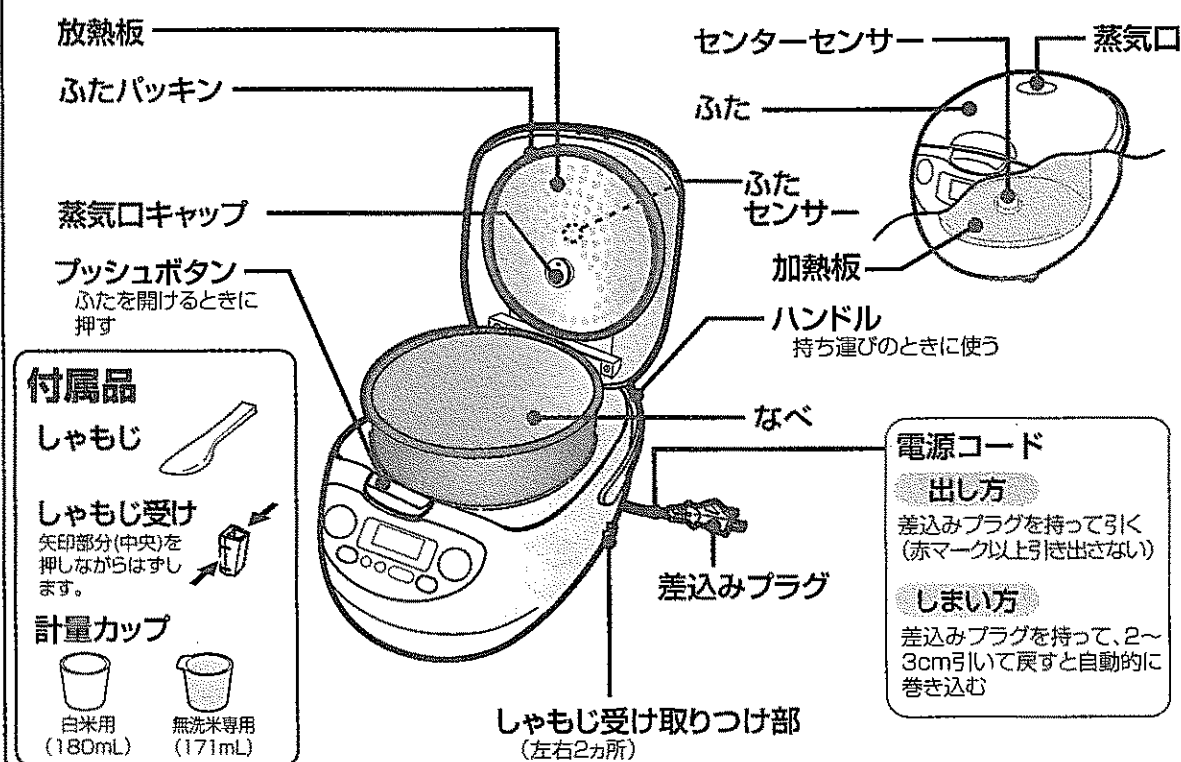
■本体庫内やなべに異物（ご飯粒や米粒など）がついたまま使用しない
うまく炊けない原因になります。

■なべに、キズのつくような器具を入れない
なべにキズがついたり、うまく炊けない原因になります。

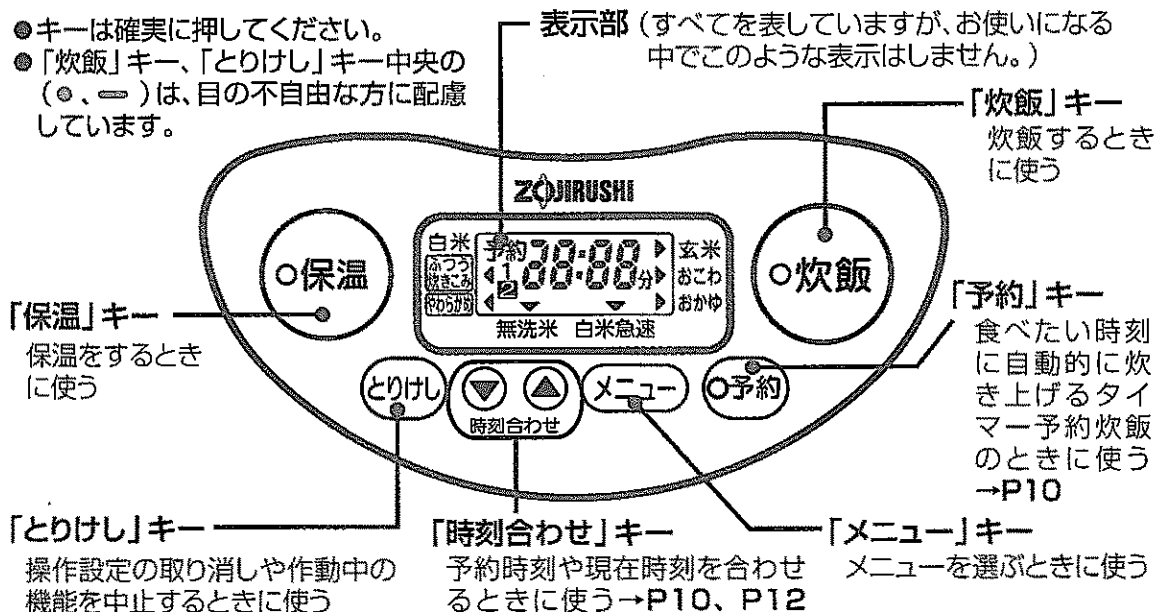
■蒸しものなど炊飯・保温以外の用途に使用しない
蒸気口などが詰まる原因となります。

各部のなまえと扱い方

本体



操作部



おいしく炊いて・おいしく保温

おいしく炊く

米を正しく計る

必ず付属の計量カップすりきりで計ります。計量米びつや市販のカップ(200mL)では、差が出ます。

手早く洗う

1回目は、たっぷりの水で手早く洗って、水をすぐに捨てます。このあと、4~5回水をかえ、ぬめりをよく洗い流します。

正しく水加減をする

米の種類	水加減
軟質米	水位目盛りどおり
胚芽精米	水位目盛りより少なめ
新米	水位目盛りより少し多め
古硬質米	水位目盛りより少し多め

※「水位目盛りより少し多め」で炊くときは、ふきこぼれ防止のために、**やわらかめ**メニューで炊いてください。

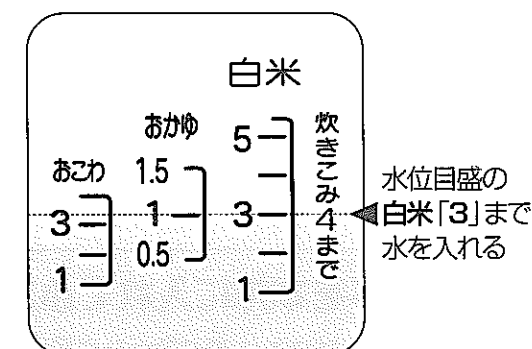
アルカリ度の強い水を使わない

黄変したり、べたついたご飯になります。

炊き上がったら、すぐにほぐす

余分な水分が逃げて、ふっくらおいしくなります。

例：白米・無洗米とも3カップのとき



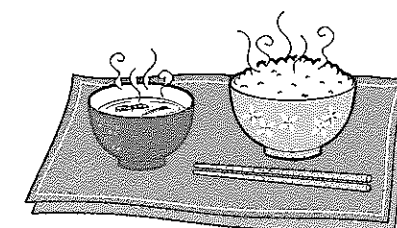
●例の水位目盛りは1.0Lサイズ

おいしく保温

ご飯の乾燥・いやなにおい・変色を防ぐために このような保温はしない

- ご飯のつぎだし
- 冷めたご飯からの保温
- 炊きこみ、おこわなどの具や調味料を加えて炊いたご飯
- コロッケ・みそ汁などご飯以外のもの
- 12時間以上
- しゃもじを入れたまま
- 差し込みプラグを抜いた状態での放置

少量のご飯は、なべ中央に盛る



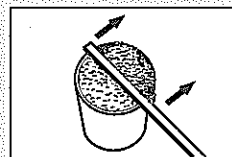
ご飯の炊き方

基本的な炊き方

1

付属の計量カップで米を計る

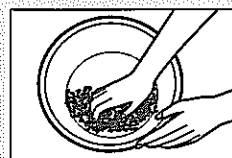
白米用の計量カップ(180mL)すりきり1杯ずつ



2

米を洗って、水加減をする

水平な所で、メニューに合ったなべの水位目盛に合わせる
→ P9「炊き方メモ」参照



米を平らにならす

- 水にひたさなくてもすぐに炊けます。ひたしておくと、少しやわらかめに炊き上がります。

3

なべを本体に入れてふたを閉め、差込みプラグを差し込む

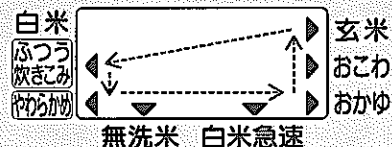
なべ外側や本体庫内の水分や異物をふき取り、入れる

4

メニューで、メニューを選ぶ

キーを押すごとに、「▼」を移動させてメニューを選ぶ

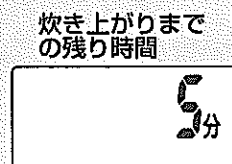
- キーを押し続けると、早送りができます。
- 記憶メニュー: 「ふつう/炊きこみ」・「やわらかめ」・「無洗米」・「玄米」は、次にメニューを選び炊飯するまで記憶されます。
- 白米急速: 白米を早く炊きたいときに選びます。少しかためになります。



5

炊飯を押す

炊飯ランプが点灯し、炊飯開始のメロディー(ブザー)が鳴る
むらしになると、炊き上がりまでの残り時間を表示する



6

保温に切りかわったらすぐにご飯をほぐす

炊き上がると自動的に保温に移り、保温ランプが点灯し、1時間単位で保温経過時間を表示する

すぐにほぐして余分な水分を逃がし、ご飯のかたまり・べたつきをおさえる

- 保温中に現在時刻を知りたいときは、「時刻合わせ」キーの ▲ または ▼ を押してください。
- もう一度「時刻合わせ」キーを押すと、保温経過時間に戻ります。戻さない場合は、次に炊飯しても保温経過時間を表示しません。切り替えは、保温中しかできません。
- 保温を取り消して、再び保温にすると「0」時間の表示に戻ります。
- 炊飯終了時の報知音は他の報知の仕方に切りかえることができます。
→ P12「報知音の種類と切りかえ方」参照

保温経過時間

0

7

使用後はとりけしを押し、差込みプラグを抜く

炊き上がりまでの時間の目安

		時 間	
		1.0Lサイズ	1.8Lサイズ
白 米	ふつう	約50～55分	約50～55分
	やわらかめ	約55分～1時間	約55分～1時間
無 洗 米		約50～55分	約50分～1時間
白 米 急 速		約29～36分	約29～39分
炊 き こ み		約55分～1時間	約55分～1時間
お か ゆ		約55分～1時間10分	約55分～1時間10分
お こ わ		約40～50分	約40～45分
玄 米		約1時間15分～1時間35分	約1時間15分～1時間35分

● 電圧100V・室温20℃・水温18℃の場合。

● 時間は炊飯をはじめてから保温になるまでの時間です。また電圧・室温・季節・水加減などによりかわります。

お願いと知らせ

- 炊き上がりが悪くなるため、炊飯中にふたを開けないでください。
- 連続して炊くときは、本体やふたを人肌程度に冷ましてください。熱いとうまく炊けません。
- 故障の原因になるため、空炊きはしないでください。
- 炊飯の状態により、炊き上がったご飯の底面がうすく焦げることがあります。

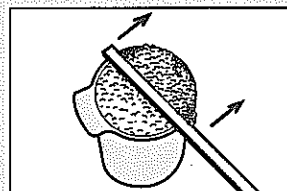
ご飯の炊き方 つづき

無洗米の炊き方

1

付属の計量カップで無洗米を計る

無洗米専用の計量カップ(171mL) すりきり1杯ずつ



2

無洗米のひと粒ひと粒が水になじむように2~3回優しくかき混ぜてから、水加減をする



- 無洗米は、精米製法などにより米の表面にデンプン質が多く残っている場合があります。米のデンプン質で、水が白くにごっていると焦げ・ふきこぼれ・炊き上がりが悪くなる原因になります。白くにごるときは、2~3度水を入れかえてすすぎます。特に1.8Lサイズで無洗米10カップを炊飯する場合、大きく影響されます。
- 調味料を加えて炊くときは、なべの底からよくかき混ぜます。

3

メニュー を押し、表示部の▼マークを「無洗米」に合わせる



4

炊飯 を押す

炊き方メモ



無洗米をお使いになる場合は

→ P8「無洗米の炊き方」参照。水位目盛は、普通の米の場合と同じです。

炊きこみご飯

米	1.0Lサイズは1~4カップ、1.8Lサイズは2~6カップの間で炊いてください。超えた量で炊くとあふれたり、うまく炊けないことがあります。
水加減	白米 の水位目盛に合わせます。
メニュー	ふつう/炊きこみ を選びます。 無洗米をお使いの場合には 無洗米 を選びます。
具	具の量は、米の質量(重さ)の30~50%が適量です。多すぎるとうまく炊けないことがあります(米1カップは約150g)。 具は小さめに切り、米の上にのせて米と混ぜずに炊飯してください。

調味料はだし汁や水などで薄めて米に加え、水加減したあと、なべの底からよく混ぜます。米に直接調味料を加えたり、なべの底からよく混ぜない場合は、焦げがきつくなったり、うまく炊けない原因になります。

おかわ

米	洗ってざるにあげ、30分以上水切りして使用します。
水加減	おかわ の水位目盛に合わせます。 ●もち米のみの場合 おかわ の水位目盛どおり ●もち米とうるち米を混ぜた場合 おかわ の水位目盛より少し多め
メニュー	おかわ を選びます。 無洗米をお使いの場合でも おかわ を選びます。
具	水加減をしたあと、米の上に具をのせます。

●赤飯を炊く場合

あずきはゆでて、あずきと煮汁に分け、常温に冷ましたものをお使いください。
煮汁は、水加減の際に水の代わりに加えてください。

麦混ぜご飯

水加減	白米 の水位目盛より少し多めに合わせます。
メニュー	やわらかめ を選びます。 無洗米をお使いの場合には 無洗米 を選びます。

押し麦を混ぜる割合は炊飯量の20%までにしてください。
多いと、炊けない場合があります。
例: 1カップのときは、米0.8カップ、押し麦0.2カップ

おかゆ

米	分づき米・玄米では炊けません。
水加減	おかゆ の水位目盛に合わせます。
メニュー	おかゆ を選びます。
具	具の量は米の質量(重さ)の30~50%が適量です。小さめに切り、米の上にのせて米と混ぜずに炊飯してください。 煮えにくい具は、やや少なめにしてください。 また、青菜類はあらかじめゆでるなどし、必ずおかゆが炊き上がってから加えてください。

胚芽精米

水加減	白米 の水位目盛に合わせます。
メニュー	ふつう/炊きこみ または やわらかめ を選びます。

洗米は胚芽が取れないよう優しく、手早く洗います(胚芽は取れやすいため)。

玄米

水加減	玄米 の水位目盛に合わせます。
メニュー	玄米 を選びます。

タイマー予約炊飯

●食べたい時刻に自動的にご飯を炊き上げます。2つの予約時刻を「予約1」と「予約2」で記憶します。

例：7:30 に炊き上げたいとき

●タイマー予約のまえに、現在時刻が合っているか確認してください。→ P12

1 **○予約** を押して、「予約1」を選ぶ

「予約1」に設定されている「6:00」が表示され、時刻表示・炊飯ランプが点滅する

●もう一度押すと「予約2」の「18:00」が表示されます。

2 **メニュー** で、炊きたいメニューを選ぶ

●「白米急速」・「おこわ」のタイマー予約炊飯はできません。

3 **▲または▼** で、炊き上げたい時刻に合わせる

▲キー：10分単位で進む
▼キー：10分単位で戻る

●押し続けると10分単位で早送りができます。

4 **炊飯** を押す

炊飯ランプが消灯し、炊き上げたい時刻「7:30」と予約ランプが点灯

メロディー（ブザー）が鳴る

●「炊飯」キーを押さないと、タイマー予約は完了しません。

お知らせ

- タイマー予約炊飯を取り消すときは、「とりけし」キーを押してください。
- 予約中に現在時刻を知りたいときは、「時刻合わせ」キーの▲または▼を押してください。

記憶された時刻で炊く

●予約した時刻は、「予約1」と「予約2」に記憶されています。前回と同じ時刻で予約するときは、炊き上げ時刻合わせの操作は必要ありません。

例：「予約1」に7:30、「予約2」に18:30が記憶されていたとき

1 **○予約** を押して、「予約1」または「予約2」を選ぶ

「予約1」に設定した「7:30」が表示され、時刻表示・炊飯ランプが点滅する

●もう一度押すと「予約2」に設定した「18:30」が表示されます。

2 **メニュー** で、メニューを選ぶ

3 **炊飯** を押す

例：「予約2」の「18:30」で予約を完了したとき

●予約できました。

タイマー予約炊飯のおすすめ時間

メニュー		おすすめ時間
白米	ふつう	55分～13時間まで（※1）
	やわらかめ	1時間～13時間まで
無洗米		1時間～13時間まで（※1）
おかゆ		1時間10分～13時間まで
玄米		1時間40分～13時間まで

（※1）1.8Lサイズで9カップ以上を炊飯する場合は、タイマー予約時間を8時間以内にしてください。タイマー予約時間が長くなると炊き上がりが悪くなる場合があります。

お知らせ

- タイマー予約炊飯のときは、少しやわらかめに炊き上がります。
- タイマー予約炊飯のときは、炊き上がりまでの残り時間を表示しません。
- おすすめ時間未満で設定すると、ブザーが鳴り、すぐに炊飯をはじめます。
- 夏場など室温が高いときは、米のひたしすぎによる腐敗を防ぐため、なるべく13時間以内（無洗米は8時間以内）で設定してください。
- 炊きこみご飯はタイマー予約炊飯しないでください。具が腐敗したり調味料が沈殿してうまく炊けないことがあります。

時刻の合わせ方 報知音の種類と切りかえ方

時刻の合わせ方

時計は24時間表示です。室温などにより多少誤差を生じることがあります。

時刻がずれているときは、次の手順で合わせてください。

●時刻がずれていると、予約した時間に炊き上がりません。

例：現在時刻が15:01で、表示が14:58のとき

1 なべを入れ、差込みプラグを差し込む

2 「時刻合わせ」キーの▲を押し、表示を現在時刻に合わせる

時刻表示が点滅する

▲キー：1分単位で進む

▼キー：1分単位で戻る

●押し続けると10分単位で早送りができます。



3 点滅が点灯に変わると時刻合わせ完了

現在時刻に合わせたあと、3秒たつと点滅が点灯に変わる

報知音の種類と切りかえ方

●この製品にはお知らせメロディー機能がついています。炊飯開始、タイマー予約操作完了、炊飯終了をメロディー音で報知する機能です。

メロディー音を小さくしたり、炊飯終了時の報知音を消したりすることができます。

報知の種類とタイミング

※サイレント報知とは…炊飯終了時の報知音が鳴らないように設定します。ただし、各キーの受けつけ音はブザー音で報知します。

報知の種類と用途	メロディー報知(標準)	メロディー報知(小)	ブザー報知	サイレント報知※
鳴るタイミング	この製品の標準の報知音。ご購入時は、この設定になっています。	メロディー報知(標準)より報知音を小さくしたいときに。	メロディー報知(標準・小)をブザー音に変えたいときに。	炊飯終了時の報知音を消したいときに。
炊飯を開始するとき	きらきら星	きらきら星	「ピッ」	
タイマー予約操作が完了したとき	きらきら星	きらきら星	「ピッ」	
炊飯が終了したとき	アマリリス	アマリリス	「ピー」×5回	鳴りません

切りかえ方法

1 なべを入れ、差込みプラグを差し込む

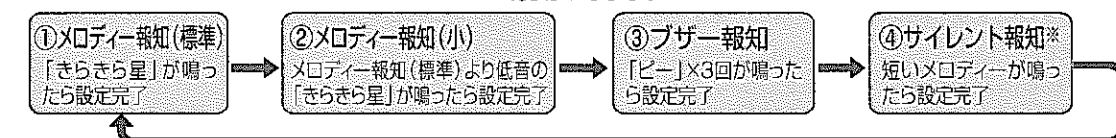
2 ○予約を3秒以上押す

3 切りかえたい報知の設定完了音が鳴ったら切りかえ完了

●炊飯中・保温中は切りかえることができません。
●操作がうまくできないときは再度1からやり直してください。

報知の切りかわりと設定完了音

●報知は「予約」キーを3秒以上押すごとに①→②→③→④と切りかわります。



お手入れ 交換部品

- 必ず差込みプラグを抜き、本体・なべが冷えてから行ってください。
- シンナー・ベンジン・みがき粉・たわし類(ナイロン・金属製など)・漂白剤などを使わないでください。

外側のお手入れ

せっけん液を含ませたあと、固くしぼったふきんでふく
操作部は乾いたふきんでふく
プッシュボタンの周囲に生米などが入ったときは竹ぐしやつまようじで必ず取り除く
●化学ぞうきんを使うときは、強くふいたり長い時間触れさせないでください。

内側のお手入れ

ふた ー
ふたをしっかり持ち、固くしぼったふきんでふく
ふたの内側についたおねばやご飯粒をきれいにふき取る
プッシュボタン ー
プッシュボタン付近に落ちたご飯を取り除く
●ふたが開かなくなることがあります。
本体 ー
加熱板
センターセンサー
固くしぼったふきんでふき取る
生米や異物が詰まっているときは、竹ぐしやつまようじで取り除く

しゃもじ・しゃもじ受け・なべのお手入れ

スポンジなどのやわらかいもので洗う

汚れが気になる場合は中性洗剤(食器用洗剤)を使って洗う

お願い なべのフッ素皮膜は傷がつくと、はがれる原因になりますので、ていねいな取り扱いをお願いします。フッ素皮膜を傷めないために次のことをお守りください。

- スプーンや茶わんなどを入れて洗わない
- みがき粉やたわしなどで洗わない
- 酢は使わない
- 調味料を使ったときは早めにお手入れする

お知らせ

なべのフッ素皮膜は使用により消耗します。
●色むらができたり、はがれることがありますが、性能や衛生上の支障や、人体への影響(害)はありません。

蒸気口キャップのお手入れ

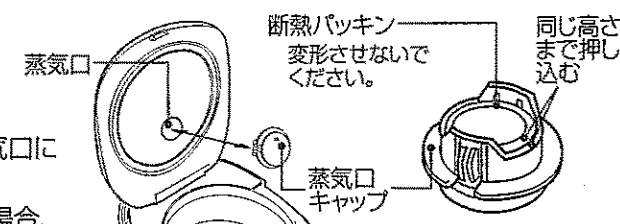
①蒸気口キャップを引いてはずす

②蒸気口キャップを水洗いする

③蒸気口を、水けをよくしぼった布でふく

※お手入れ後は蒸気口キャップをきっちりと蒸気口に押し込んでください。

※蒸気口キャップ内部の断熱パッキンを外した場合、必ず元どおり蒸気口キャップにきっちり押し込んでください。



交換部品

- 損傷した場合は、新しい部品と交換(有償)してください。
- 交換の際には製品の型名および部品名をご確認のうえ、お買い上げの販売店で求めください。

部品名	部品番号
なべ(1.0Lサイズ)	B213
なべ(1.8Lサイズ)	B214
しゃもじ	SHAKN
無洗米専用計量カップ	61-7824

故障かなと思ったとき

●修理のお問い合わせまえに、一度お調べください。

症 状		●お調べいただくこと
炊 飯	ご飯が、かたい やわらかい	●傾いた場所で水加減をすると、水量が多くなったり、少なくなったりして、ご飯のかたさがかわります。 ●銘柄、産地、保存期間（新米・古米）などにより、ご飯のかたさがかわります。 ●室温・水温などにより、ご飯のかたさがかわります。 ●タイマー予約炊飯をすると、ご飯がやわらかくなることがあります。 ●白米急速炊飯をすると、ご飯がかためになります。 ●なべが変形している。
	ご飯が、ひどく焦げる	●加熱板・センサー・なべの外側に米粒や米粒などの異物が付いているためです。 ●洗米が不十分で、ぬかが残っているためです。 ●なべが変形している。
	炊飯中にふきこぼれる	●おかゆを炊くときにおかゆ以外のメニューで炊いていませんか？ ●蒸気口キャップをつけ忘れていませんか？ ●洗米が不十分で、ぬかが残っていませんか？ ●なべが変形している。
	炊飯できない キー操作できない	●差込みプラグをコンセントに差し込みましたか？ ●表示部に「E01」、「E02」など表示していませんか？ → P15 ●保温ランプが点灯していませんか？ → 「とりけし」キーを押してから再度「炊飯」キーを押してください。
	炊飯中に「カチッ」 「カチッ」と音がする	●マイコンが働いて火力調節をしている音です。
	ふたと本体の間から 蒸気が出る	●ふたが変形していたり、ふたパッキンが切れていないかを調べてください。
保 温	保温中、ご飯がおう 変色する 乾燥する ひどくつゆがつく	●12時間以上の保温をしていませんか？ ●少量のご飯を保温していませんか？ ●しゃもじを入れたまま保温していませんか？ ●冷めたご飯をあたたため直していませんか？ ●炊き上がったご飯をよくほぐしましたか？ → 炊き上がったご飯をよくほぐしてください。 ●洗米が不十分で、ぬかが残っているためです。 ●米や水の種類により、炊き上がり後のご飯が黄色くみえることがあります。 ●炊きこみご飯を炊いたあとは、においが残ることがあります。→ 念入りになべを洗ってください。
	予約をすると すぐに炊飯がはじまる	●現在時刻は合っていますか？ → 時計は24時間表示です。もう一度、調べ直してください。 ●タイマー予約炊飯のおすすめ時間未満に設定した場合は、すぐに炊飯がはじまります。
予 約	予約時刻に炊けない	●現在時刻は合っていますか？ → 時計は24時間表示です。もう一度、調べ直してください。
	予約できない	●予約操作の最後に「炊飯」キーを押しましたか？ → 「炊飯」キーを押さないと、タイマー予約は完了しません。
そ の 他	停電が 起こったら	●ご飯を炊きながら、電気ポットで湯を沸かしたり、電子レンジをお使いになると定格電流を超えてブレーカーが下ることがあります。→ 炊飯ジャーは単独のコンセントでお使いください。ブレーカーを復帰させたとき、停電時間が10分未満なら継続して炊きはじまります。

こんな表示をしたとき

表 示	●お調べいただくこと
E01 E02	●故障です。→ お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。
H01 H02	●ふたセンサーまたはセンサーセンサーが高温になっています。→ ふたを開け、約15分間冷ましてください。（やけどにご注意ください。）
7:00 を点滅する	●内蔵のリチウム電池が切れています。差込みプラグを差し込み、時刻を合わせ直すと、通常どおり使えます。ただし、差込みプラグを抜くと表示部の表示が消えます。お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお申しつけください。有償で電池をお取りかえいたします。
表示が おかしくなる	●差込みプラグをいったん抜いて、もう一度差し込んでください。→ 「7:00」が点滅しますので、時刻を合わせ直してください。

仕 様

型 名		NS-SF10	NS-SF18
炊飯容量 (約1.0Lは 内は 約1.0L)	白米 ふ つ う	0.18~1.0 [1~5.5]	0.36~1.8 [2~10]
	白米 や わ ら か め	0.18~1.0 [1~5.5]	0.36~1.8 [2~10]
	無 洗 米	0.17~0.94 [1~5.5]	0.34~1.71 [2~10]
	白 米 急 速	0.18~1.0 [1~5.5]	0.36~1.44 [2~8]
	炊 き こ み	0.18~0.72 [1~4]	0.36~1.08 [2~6]
	お か ゆ	0.09~0.27 [0.5~1.5]	0.09~0.45 [0.5~2.5]
	お こ わ	0.18~0.72 [1~4]	0.36~1.08 [2~6]
	玄 米	0.18~0.72 [1~4]	0.36~1.44 [2~8]
定 格		交流100V 670W 50/60Hz	交流100V 1000W 50/60Hz
平均保温時消費電力		36W	42W
炊 飯 方 式		直接加熱方式	
電 源 コードの長さ		1.0m (コードリールつき)	
外 形 寸 法 (約cm)		幅25.5×奥行33.5×高さ20.0	幅28.5×奥行36.5×高さ23.5
質 量		約2.6kg	約3.3kg

- 取り消し状態（炊飯・保温をしていないとき）の消費電力は、約 0.4 Wです。
- 平均保温時消費電力は、室温20℃で最大炊飯容量の場合です。
- 特定地域（高い山・厳寒地）においては、所定の性能が確保できないことがあります。こうした場所での使用はなるべくお避けください。

アフターサービス

1. 保証書の内容のご確認と保存のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間

3. 修理をお申しつけされるとき

＜保証期間中＞

製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

＜保証期間を経過しているとき＞

修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後 6年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料、部品代、出張料などで構成されています。「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。「出張料」は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■お客様ご自身での修理、分解や改造は絶対に行わないでください。